子どもの発達や学びをつなぐ、架け橋期のカリキュラム

令和8年4月　　関川ないろ保育園・関川小学校

関川村「保・小・中連携プログラム」で目指す子どもの姿　**ふるさと関川を愛し、誇り、学び続ける子ども**

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿(保育所保育指針)　→　学校で育みたい資質・能力の3つの柱(小学校学習指導要領)

1 健康な心と体　2 自立心　3 協同性　4 道徳性・規範意識の芽生え
5 社会生活との関わり　6 思考力の芽生え　7 自然との関わり・生命尊重
8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚　9 言葉による伝え合い
10 豊かな感性と表現

「知識及び技能の基礎」
「思考力、判断力、表現力など」
「学びに向かう力、人間性など」

「知識及び技能」
「思考力、判断力、表現力等」
「学びに向かう力、人間性等」

架け橋期を通して期待する子ども像　のびのびと遊び、学ぶ子、やさしい子

	関川ないろ保育園　年長児	関川小学校　1年生
遊びや学びのプロセス	【3.協 7.自 10.豊】・のびのびとあそべる環境の中で、いろいろな遊びを活発に行う。 【6.思 8.数】・身近な物事に興味や関心を持ち、好奇心を高める。 【4.道 9.言】・仲間意識を持ち、助け合ったり認め合ったりする。	・経験したことや創造したことなどを進んで書こうとする。（国語：思考・判断・表現） ・自分たちの遊びや生活をよりよくしようとする。（生活科：思考・判断・表現） ・気持ちのよい挨拶、言葉遣いなどを心がけて、明るく接する。（道徳：学びに向かう力）
・指導上の配慮事項 ・保育者、教師の関わり方	・子どもたちの興味、関心に応じた遊びができる環境をつくる。 ・友だち同士のつながりが円滑にいくよう、仲立ちしたり、気づきにつながる言葉がけをしていく。	・いっしょに活動を楽しむ ・全教職員に活動の意図などを伝えて、学校全体の協力体制を作る。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園の活動/小学校の単元構成	自分の好きな遊びを自分で選び、周りとかかわりながら遊ぶ 散歩、園外保育 運動会 プールあそび わくわくデー 散歩、遠足 雪あそび ゆうぎ会 1月 文字・数のワーク											
子どもの交流活動			6月 授業参観 (1年算数) ・年長児が参観 授業参観				10月 授業参観 (1年生活) 「秋祭り」	11月 児童会祭りに参加 ・5年生とお店巡り		1月 授業参観 (1年) 授業参観	2月 体験入学 ・5年生が学校案内	
保小の連携			6月 授業参観 (1年算数) 保小懇談 ・入学後の	7月 保育公開 保小懇談 ・保育、園児の様子	8月 年長児の授業体験 (小学校)		10月 (就学時健診前) 保小懇談 ・年長児の様子				2月 年長児の引継ぎ	
家庭・地域との連携	○架け橋期のカリキュラムを保護者に配布し、小学校入学準備を促す。 ○保護者の進級に向けての不安や心配などを、進級先の小学校と共有する。 ○保育参観や園の行事を家庭、地域に発信し、園の様子を周知したり、一緒に参加してもらう。										2月 年長児体験入学	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園の活動/小学校の単元構成	4・5月 スタートカリキュラム 学校探検・遊具遊び・読み聞かせ・粘土・手遊び歌・お絵描き						10月 1年生活科 「秋祭り」 ・年長児					3月 新1年の入学準備
子どもの交流活動		5月 運動会	6月 授業公開 (1年算数) 年長児が参観				10月 授業公開 (1年生活「秋祭り」) ・年長児を招待	11月 児童会祭り (特活) ・年長児		1月 授業公開 (1年) ・年長児の参観	2月 年長児体験入学 ・5年生学校案内	
保小の連携			6月 授業公開 (1年算数) 保小懇談 ・入学後の様子	7月 保育参観 保小懇談 ・保育、園児の様子	8月 年長児の授業体験 (小学校)		10月 (就学時健診前) 保小懇談 ・年長児の様子				2月 年長児の引継ぎ	
家庭・地域との連携		5月 全校地域探検					10月 作品展			1～2月 書初め展		

●架け橋プログラム開発検討委員会：保育園長、小学校長、保小連携担当職員（保育園・小学校）、福祉保険班、学校教育班
●架け橋プログラム作成委員会　　：保小連携担当職員（保育園・小学校）、年長児担任、1年生担任、福祉保険班、学校教育班